

平成28年2月23日（火）
 電話番号 0567-24-1111
 津島市教育委員会社会教育課
 （落合、八神）（内線2280、2281）
 津島市教育委員会学校教育課
 （鈴木、木谷）（内線2260、2261）

秋の登録へ向けて、機運を高めます

<事業名>ユネスコ無形文化遺産登録関連事業

【社会教育課】 予算額 1, 106千円

【学校教育課】 予算額 526千円

1 事業概要

ユネスコ無形文化遺産政府間委員会が、本年11月末から12月初頭にかけてエチオピアで開催され、本市所在の尾張津島天王祭の車楽舟行事を含む国内で33件の「山・鉦・屋台行事」の登録の可否が審議、決定される予定です。

「山・鉦・屋台行事」のユネスコ無形文化遺産登録候補に挙がる祭りが全国でも最多となる愛知県において、その5つの祭りを所在する津島、愛西、知立、犬山、半田、蟹江の各市町が平成26年10月に協議会を設置して、まつり文化のPR等を行っています。引き続き平成28年度においても登録に向け、研修や啓発品の制作、登録記念イベントの実施を行いPRに努めます。

また、世界規模での評価を前に、尾張津島天王祭への関心、学習ニーズの高まりに応じるべく、祭りの歴史や見どころを学ぶ機会を設けると共に、市内の小学生を対象とした朝祭の見学を実施し、登録に向け、機運を高めていきます。

2 予算内訳

(1) 山鉦屋台行事連絡協議会負担金 1,026千円

5市1町からの負担金全体での総事業費（予算）6,029千円

（主たる内訳）

- ・印刷製本費 2,556千円（ポスター、リーフレット、懸垂幕、のぼり等）
- ・登録記念イベント委託料 3,110千円

実施日：平成29年1月29日（日）予定

会場：ウインクあいち大ホール（800人収容）

内容（案）：①映像プロローグ（各祭りを映像ダイジェストで紹介）

②祝賀披露（「からくり人形」披露）

③記念トーク（各保存会の「まつり自慢」トーク）

(2) 【新規】尾張津島天王祭シリーズ講座事業 講師謝礼 80千円

(3) 歴史文化学習事業 526千円